

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎 1
科目基礎情報					
開設学科	音響芸術科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	野瀬 充弘		実務経験の有無・職種	有・作編曲家	
学習目的					
エンタテインメント業界に携わる人間にとって、音楽の学術的な側面・音楽の基礎理論を知る事は、仕事の質を向上させられるだけでなく、人間として・文化人としての教養という観点から見ても大切な要素である。					
到達目標					
本科目での到達目標は音響の仕事についた時、そしてその採用試験対策として必要な音楽のコミュニケーションツールとしての譜面を理解できるようになること。譜面の構成の仕方、音符休符の種類、リズムの表記法、音名を理解し、それらを読むことができること。音楽用語、標語、記号を覚えて書くことができ、活用できるようになること。コードについての音構成、表記を理解できるようになること。それらコードの響きの違いもわかるようになること。音を科学的に知り、聴けるような知識を身につけること。楽器の種類とその楽器に関する知識、音楽ジャンルとその特徴や歴史的背景を知ること					
教育方法等					
授業概要	教科書、または、プリントを元に板書、説明。各自わかりやすいようにノートをとってもらう。その後、テスト問題にて確認。				
注意点	前週の内容を再確認し、翌週の授業に臨むこと。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンスと導入		音楽理論とは何か？学ぶ目的と方法について		
2回	音楽と音		楽音とは何か？音についての考え方・平均律と純正律について		
3回	音とリズム		リズムと拍子 音楽の鼓動・ビートとは		
4回	インターバル①		音階と音程の考え方		
5回	インターバル②		判定する方法		
6回	インターバル③		特殊な音程と響き、コードを構成する音程について		
7回	コード①		トライアードコード		
8回	コード②		セブンスコード その他のコード		
9回	調性と調号①		テトラコードについて		
10回	調性と調号②		五度圏と12音の関連		
11回	スケール①		メジャースケールとマイナースケール①		
12回	スケール②		メジャースケールとマイナースケール② その他のスケール		
13回	音名		日本語・英語・イタリア語・ドイツ語の音名について		
14回	スコアリーディング		反復記号と楽譜進行について		
15回	復習確認と試験説明		総合的な復習と期末試験準備		